

## 〇レベルアップを目指して ～秋季但馬総体および県大会予選大会～



9月21日、22日、秋季但馬地区総体が実施されました。本校からは、男女バスケットボール、卓球が出場しました。

バスケットボール部は、この大会が全国選抜(ウインターカップ)の予選も兼ねています。初日は、県大会出場をかけて戦いましたが、男女とも敗戦、県大会への出場はありませんでした。2日目は5位決定戦が行われ、男子は出石高校に勝利して5位と

なり、一部昇格となりました。ただ、もっと高いレベルのゲームが期待できるのではとチームの可能性を感じたので、さらなる練習を積んでほしいと願います。女子は、部員5人という交代要員がない中で健闘しましたが敗戦。しかし、これまでの練習試合と比べて倍以上の得点を挙げ、新チーム結成からの成長の跡が見られる戦いでした。



卓球は、県新人大会の予選も兼ねて実施されました。残念ながら、男子は団体戦予選リーグ敗退、個人戦ダブルスで輪違、西村組が健闘するもあと一歩で県大会出場を逃しました。女子は、個人戦のみの出場、1年生の邊見さんが2回戦に進出しましたが、県大会出場を得ることはできませんでした。平素の取組を再度見直し、再チャレンジです。



また、男女のバレーボールにおいては、全国選手権大会兵庫県予選会但馬地区予選が21日行われました。

男女ともに県大会出場をかけた試合で、フルセットの熱戦の末、男子は八鹿高校を、女子は日高高校を破り、男女とも2位となって11月2日からの県大会出場を決めました。女子はプレーヤー6人、男子も経験者は7人と交代要員がない中での試合でしたが、よく頑張りました。県大会での挑戦に期待します。

今回も生徒の移動、輸送に関して、保護者の皆様には大変お世話になりました。本当にありがとうございました。先生方もご指導、審判等お疲れさまでした。